

公益財団法人 宮城県国際化協会

名称	公益財団法人 宮城県国際化協会	
英文名	MIYAGI INTERNATIONAL ASSOCIATION	
代表者	理事長 伊藤直司	
所在地・連絡先	〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 宮城県仙台合同庁舎7F TEL:022-275-3796 FAX:022-272-5063 URL: http://mia-miyagi.jp E-mail: mail@mia-miyagi.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1987(昭和62)年8月設立／1990(平成2)年1月認定	
基本財産／年間予算額	1,043,910千円／71,454千円	
会員制度	個人会員43人(年会費3,000円)、法人及び団体会員94(年会費10,000円、市町村からの法令外負担金含む)	
役員数／職員数	役員数13人(常勤1人)／職員数10人(正規5人、併任1人、嘱託2人、国際交流員1人、国際協力推進員1人)	
国際交流施設の概要	研修室	総面積:73㎡ 施設所有者:宮城県 設置年・月:平成元年4月
	交流ラウンジ	総面積:73㎡ 施設所有者:宮城県 設置年・月:平成元年4月
民間国際交流団体とのネットワーク	宮城県国際交流推進連絡会議 年1回 対象団体数230団体 宮城県内市町村国際交流協会連絡会議 年1回 対象団体35団体(市町村協会又は市町村対象)	
定期刊行物	機関紙「倶楽部MIA」(日本語)年6回、多言語生活情報紙「MIA多言語かわら版」(和・中・ハングル・英・葡併記)年6回 ※ホームページ上で公開	
主な出版物	生活情報ガイドブック(英・中・ハングル)、「みやぎの国際活動団体 DIRECTORY」 ※ホームページ上で公開	
平成27年度主要事業	定住外国人とともに学ぶ実践介護塾	定住外国人を対象として、「日本の公的介護制度」「介護施設見学」「外国人の認知症と介護の特性」「介護技術の基本」など、介護について多面的、実践的に学ぶ場を創出する。 予算額:1,095千円
	日本語講座運営事業	県内在住の外国人や帰国者等で、日本語の学習を必要とする方々を対象として日本語講座を開設する。 予算額:3,769千円
	地域日本語教育支援事業	日本語学習支援者の養成および資質向上をはかるため、また、教室運営の改善を目的として、支援者養成講座や研修会、日本語サポータービギナー学習会等を実施する。 予算額:600千円
	外国人支援通訳サポーター育成紹介事業	保健・医療機関の要請に基づき、保健・医療通訳サポーターを紹介するとともに、行政機関や民間の国際活動団体からの要請に基づき、生活相談通訳サポーターを派遣する。また通訳サポーターの資質向上を図ることを目的とした研修会を実施する。 予算額:215千円
	外国籍児童生徒支援事業	外国籍の子どもサポーターの育成及び派遣等を行う外国籍の子どもサポートセンターを設置することで、これまで情報や支援の手から孤立しがちだった地域点在型の児童生徒についても、公平に支援できる体制を整える。 予算額:1,859千円
	災害時における通訳ボランティア整備事業	大規模災害が発生した場合、通訳ボランティアとして活動できる人材を県民から募集し、被災地に派遣する。 予算額:209千円

公益財団法人 宮城県国際化協会

みやぎ外国人相談センター 設置事業	外国籍住民の日常における多様な困りごとに対し、多言語(日本語、中国語、韓国語、ポルトガル語、英語、タガログ語、ベトナム語)で適切に応えることができるよう「みやぎ外国人相談センター」を設置する。 予算額: 2,020千円
みやぎエンパワメント・カレッジ・フォローアップ事業	平成25年度実施の「宮城・山形定住外国人エンパワメント・カレッジ」に参加した定住外国人を対象としたフォローアップ研修事業を実施する。 予算額: 92千円
ニューカマー生活適応支援プログラム	当協会の日本語講座受講生を対象として、保健・医療、防災、メンタルヘルスなどに関する講座および公的施設を利用した体験型研修を実施することにより、日常生活に関するより具体的・実践的な情報を広く提供する。 予算額: 184千円
市町村巡回懇談会	県主管課とともに市町村を巡回し、国際担当課及び教育、母子福祉、女性相談等の担当課、市町村国際交流協会、地域日本語教室の関係者を交えた意見交換、情報交換を行う。
国際理解教育支援事業	児童生徒及び社会人等を対象とした国際理解教育を推進するため、教育現場等へ外国人講師の派遣を行う。また、登録外国人相互の異文化理解を図りながら、プレゼンテーションスキルの向上を目指す懇話会を設ける。 予算額: 1,383千円
みやぎのふるさとふれあい事業	市町村の伝統文化行事等に県内在住の外国人住民を招待し、伝統文化、生活習慣を体験するとともに、地域住民との交流を通じて地域の国際化を推進する。
JET参加者生活支援事業	JETプログラムのALTがスムーズに生活を送ることができるように、教育委員会からの要請に基づき、英語通訳サポーターを紹介する。 予算額: 1,860千円
国際協力セミナー事業	県民に対する国際協力の理解を深めるためのセミナーを国際協力機構東北支部との共催により開催する。 予算額: 190千円



宮城県内市町村国際交流協会連絡



日本語講座



保健・医療通訳」サポーターを対象とした研修